

平成30年度 教員免許状更新講習（選択18時間）

「教科指導や学級経営に生かす体験活動の指導」開催要項

- 1 趣 旨 今日の社会的環境、児童の現状、発達段階を踏まえ、体験活動の意義と必要性、教育的効果を理解します。また、実技等を通して教員に求められるコミュニケーション能力や自然体験活動の指導方法を身につけるとともに、指導力の向上を図ります。
- 2 主 催 国立青少年教育振興機構 国立磐梯青少年交流の家
- 3 後 援 福島県教育委員会（申請予定）
- 4 期 日 平成30年8月16日（木）～8月18日（土） 2泊3日
- 5 会 場 国立青少年教育振興機構 国立磐梯青少年交流の家
〒969-3103 福島県耶麻郡猪苗代町字五輪原7136-1
- 6 対象・定員 小学校・中学校教諭 35名
- 7 内容・講師 「教科指導、生徒指導その他教育の充実にに関する事項」（選択18時間分）

| 領 域 | 内容と形態 | 時間 | 講 師 |
|---------------|---|-----|--|
| 教育の課題に関する理解 | 講義① 「教科等に関連付けた体験活動」 体験活動の現状と課題、次期学習指導要領のねらいに応じた体験活動プログラムの作成の仕方や内容について理解する。 | 1.5 | 国立青少年教育振興機構 青少年教育研究センター 参事 進藤 哲也 氏 |
| 体験活動に関する理解 | 講義② 「学校教育と体験活動」 学校現場における体験活動や発達段階に応じた体験活動のあり方について理解する。 | 1.5 | 福島県教育庁 健康教育課 課長 佐藤 浩哉 氏 |
| | 講義④ 「体験活動のもつ教育的意義」 体験活動が子どもたちへ及ぼす教育効果について学ぶ。 | 1.5 | 福島大学 理事・副学長 総合教育研究センター長 三浦 浩喜 氏 |
| 体験活動に関する技能の習得 | 講義演習① 「体験活動を通じた人間関係作り」 よりよい人間関係を構築するための有効な手法について理解する。 | 3 | 国立磐梯青少年交流の家 企画指導専門職 |
| | 講義③ 「体験活動と安全管理」 野外活動を行う上で必要な安全管理や安全指導、安全教育について理解する。 | 1 | 国立磐梯青少年交流の家 研修指導員 大竹 力 氏 |
| | 実習① 「体験活動指導技術Ⅰ～ハイキング・自然散策～」 集団登山・ハイキングを行う際の指導法や安全管理について理解する。 | 2 | 国立磐梯青少年交流の家 研修指導員 大竹 力 氏 |
| | 実習② 「体験活動指導技術Ⅱ～野外炊飯～」 野外炊飯を安全に実施するための指導法や、防災炊飯について理解する。 | 4 | 国立磐梯青少年交流の家 企画指導専門職 |
| | 講義・演習② 「体験活動とスクールカウンセリング」 子供たちが安心して活動できるためのカウンセリングの手法や、体験活動における児童生徒理解の仕方について理解する | 2 | 福島県及び会津若松市 スクールカウンセラー 高梨 敦子 氏 |
| 履修認定試験 | | 1.5 | |

8 日 程

| 日付 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
|-------------|---|------------------|-----------------------|-----------|----------|----------|------------|-------------|----|-----|-----------|------------|----------|--------|------------------|----|----|
| 8/16 (木) | | | | | | | 受付 開講式 | 講義① | | 講義② | 休憩 つどい | 講義・ 実習① | 夕食 休憩 | 講義・演習① | 入浴・自己研修 情報交換会 | | 消灯 |
| 8/17 (金) | | 朝食・準備 | 講義③ | 実習① | 昼食 休憩 | | 講義④ | | | 実習② | | | 移動 | 講義・演習② | 入浴・自己研修 | | 消灯 |
| 8/18 (土) | | 朝 物 食 理 | 荷 部 屋 点 検 | 学習指導要領説明会 | | 昼食 休憩 | 履修認定 試験 | 閉 講 式 | 解散 | | | | | | | | |

9 受講費用 23,000円

- 【内訳】 ① 受講料 18,000円 ※副読本として「体験の風をおこそう 体験活動の企画と展開」(悠光堂)が受講料に含まれております。
- ② 食費 2,620円 (朝食420円×2回, 昼食560円×2回, 夕食660円×1回)
- ③ 野外炊飯材料費 700円 ④ 保険料 280円 ⑤ シーツ洗濯料 200円
- ⑥ 教材費 200円 ⑦情報交換会費 1,000円

10 受講申込 (別紙1、別紙2参照)

- (1) 受付期間 平成30年4月16日(月)午前10時～5月11日(金)午後5時まで (先着順)
- (2) 申込方法 専用のWEB申込フォーム (TEL・FAXでの受付は行いません)

URL <https://www.niye.go.jp/entry/app/event/apply/1454>

※ 国立磐梯青少年交流の家ホームページ募集中の事業「教員免許状更新講習」の下側に“申込フォーム”があります。

- (3) 参加決定 参加決定後、参加決定通知等の必要書類を順次郵送します。(1週間以内)。

※ 申し込み受信後、下記のとおり回答を自動返信します。

- ・35名までの受付:「参加決定」旨の回答メール
- ・36名以降の受付:「参加の可否について、5月17日までに連絡する」旨の回答メール

【お願い】 自動でメールが配信されるため、下記のメールアドレスからのメールを受信できるように設定してください。・メールアドレス bandai-sen@niye.go.jp

11 履修認定

講習の履修認定は、筆記試験(90分)及び受講態度などをもとに講師により総合的に評価し、認定の可否を決定します。

別紙1 更新手続きの流れ（開催要項へ添付）

| 流れ | 内容 | 備考（必要書類） |
|----------------|--|---|
| 受講申し込み | <p>平成30年4月16日（月）午前10時 ～平成30年5月11日（金）午後5時</p> <p>○ 専用のWEB申込フォームからお申し込み下さい。 https://www.niye.go.jp/entry/app/event/apply/1454</p> <p>○ 先着順で35名を受け付け、それ以降についてはキャンセル等の状況によって参加の可否を後日連絡します。</p> <p>○ 受講申し込みは、上記期日をもって締め切ります。 ただし、定員に満たない場合は延長もあります。その場合はホームページで連絡します。</p> | |
| 受講決定 | <p>参加決定確認後、郵送にて関係書類を送付します。</p> <p>※ <u>参加決定メールから1週間を過ぎても届かない場合は、</u> 交流の家までお問い合わせ下さい。</p> <p>【お問い合わせ】国立磐梯青少年交流の家 0242-62-2530</p> | <input type="checkbox"/> 受講決定通知書 <input type="checkbox"/> 受講申込書 <input type="checkbox"/> 事前課題意識調査 <input type="checkbox"/> 参加同意書 |
| 書類返送 | <p>必要書類を郵送して下さい。</p> <p>※ <u>受講申込書には所属長の受講対象者証明が必要</u>です。</p> | <input type="checkbox"/> 受講申込書 <input type="checkbox"/> 事前課題意識調査 <input type="checkbox"/> 参加同意書 |
| 受講票送付 | <p>必要書類確認後、受講票を送付します。</p> <p>※ <u>書類送付から1週間を過ぎても届かない場合は、</u>交流の家までお問い合わせ下さい。</p> <p>【お問い合わせ】国立磐梯青少年交流の家 0242-62-2530</p> | |
| 更新講習 | 平成30年8月16日（木）～平成30年8月18日（土） | <input type="checkbox"/> 受講票 <input type="checkbox"/> 参加費 |
| 履修認定 | <p>講習終了後、郵送にて結果を送付します。</p> <p>※ 履修が認定された場合は「履修証明書」を送付します。</p> <p>※ 発送予定：10月末頃</p> | <input type="checkbox"/> 結果通知書 <input type="checkbox"/> 履修認定書 |
| 修了確認の申請（更新手続き） | <p>必修領域を12時間以上・選択領域を18時間以上、合わせて30時間以上の講習を受講・修了した後は、<u>修了確認期限の2ヶ月前までに、</u>免許管理者へ修了確認の申請を行ってください。</p> <p>【免許管理者】</p> <p>○ 現職教員の方 → 勤務地の都道府県教育委員会</p> <p>○ 現職教員として勤務していない教員免許状所持者の方 → 居住地の都道府県教育委員会</p> | <p>※更新手続きの詳細については、都道府県教育委員会によって異なりますので、都道府県教育委員会に直接お問い合わせください。</p> |

別紙2 申込フォーム（見本：開催要項へ添付）

申込フォームで記載いただく内容は以下の通りです。

ご確認いただき、予めご準備ください。

| | |
|-------------------------------------|--|
| 姓 * | <input type="text"/> |
| 名 * | <input type="text"/> |
| 姓 ふりがな * | <input type="text"/> |
| 名 ふりがな * | <input type="text"/> |
| 性別(せいべつ) * | <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女 |
| 年齢(ねんれい) * | (半角数字) <input type="text"/> |
| 生年月日(例: 1960/01/01) * | 半角で入力 <input type="text"/> |
| 郵便番号(例: 123-4567) * | <input type="text"/> |
| 都道府県 * | <input type="text" value="選択してください"/> |
| 住所1 * | <input type="text"/> |
| 住所2(ビル・マンション・アパート名・部屋番号) | <input type="text"/> |
| 電話番号 * | <input type="text"/> |
| FAX番号 | <input type="text"/> |
| メールアドレス * | <input type="text"/> |
| メールアドレス(確認用) * | <input type="text"/> |
| 受講対象者の区分 * | <input type="text" value="選択してください"/> |
| 勤務校・勤務先 * | 受講対象者の区分で②に該当する方は、任命・雇用する(見込みのある)任命権者・学校法人・国立大学法人等勤務先を、③に該当する方は任命・雇用していた任命権者・学校法人国立大学法人等の元勤務先を記入して下さい。 <input type="text"/> |
| 職名(例: 教諭) * | 受講対象者の区分で②に該当する方は内容を記入して下さい。 <input type="text"/> |
| 修了確認期限・有効期間の満了の年月日(例: 2014/03/31) * | <input type="text"/> |
| 所有する免許状の種類・教科または領域(例: 小二種, 中一種・社) * | <input type="text"/> |
| 備考 * | 受講にあたり配慮や支援が必要な方はご記入下さい。 <input type="text"/> |